

ニセ電話詐欺被害防ぐ

東濃信金 山手支店と岡田さん感謝状

新規口座開設の理由疑う



加茂署はニセ電話詐欺被害を防いだとして、美濃加茂市山手町の東濃信用金庫山手支店と窓口受付を担当する職員岡田美妃さん(34)

に署長感謝状を贈った。署によると、今月11日午後0時45分ごろ、岡田さんは、新規口座の開設を希望する高齢女性「可児市」に

理由を尋ね、話の内容からニセ電話詐欺を疑い、上司の中川隆史次長(46)と連携して署に通報した。女性は見ず知らずの人から携帯電話のショートメールがあり、「3800万円を相続した。あなたにもらってほしいので口座番号を返信して」と依頼されたと説明。自分の通帳や印鑑は女性の娘が管理していたため、新規口座の開設を思い

柴田英樹署長から感謝状を受け取った岡田美妃さん(左)と中川隆史次長(中央) 加茂署

立ったという。

柴田英樹署長から感謝状を受け取った岡田さんは「女性が被害に遭わなくて良かった」と中川次長は「怪しいのにだまされてしまったと痛感した。全店で今回の事例を共有し、再発防止に努めたい」と話した。

11月末現在の管内のニセ電話詐欺被害件数は13件(昨年同期比4件増)、被害金額は2639万円(同2164万円増)で、昨年より件数、被害金額とも増加している。(沢野都)